

年度	2011	開講学期	後期	単位数	2	時間割コード	4326	
授業科目名	環境マネジメント実践演習			担当教員名	古川 務			
授業科目名：英語	Practical Seminar in Environmental Management							
重複科目名								
セット科目名								
開講情報	曜日	校時	時間割コード	【凡例】 ：当該科目 ：同時に履修すべき 科目（セット科目）	担当教員研究室	人社 - 1 - 6 1 2		
	1	月	7・8		4326	担当教員オフィスアワー		
						(日時) 火曜日 13:00 ~ 14:30、(場所) 研究室		
主な対象学生	学部・大学院・他		学科・課程・専攻	コース・講座・領域・専修	コース・サブコース・科・選修	学年	区分	
	人文社会科学部					2		
	教育学部					2		
	工学部					2		
農学部					2			
科目の情報	科目の種類別		専門教育科目	ESDとの関連		他学部開講科目		
	いわて5大学単位互換科目			公開授業講座		高大連携科目		
履修上の条件	岩手大学の環境マネジメント、環境マネジメント実践学を履修済みであること。			キーワード				
他の担当教員								
授業の目的	環境報告書作成要領を学び、実際に作成できる技能等を身につけることを目的とする。							
到達目標	環境報告書について説明できる。環境報告書の作成手順について説明できる							
授業の概要	環境報告書に関する十分な理解を踏まえて、実際に盛岡市周辺の企業とその企業の環境報告書の作成にともに携わる。							
授業の形式	講義、演習および実習							
授業外学習	履修済みの環境マネジメント関連科目の十分な復習を行うこと。その他、常日頃より、新聞等を通じて、企業の社会的責任論等を含め、民間主体の環境管理について情報収集しておくこと。							
成績評価の方法と基準	評価方法			割合	評価観点			
	平常点			50%	関心・意欲	知識・理解	技能・表現	思考・判断
	調査・報告			50%				
	評価の基準							
	秀：所期の到達目標にほぼ完全に到達している。90点以上に相当 優：所期の到達目標に十分達している。80点以上に相当 良：不足する部分はあるが、初期の到達目標におおむね達している。70～79点相当 可：所期の到達目標の最低限は満たしている。60～69点相当 不可：所期の到達目標の最低限も満たしていない。60点未満相当							
履修における留意点								
教科書 / 教材								
参考書								